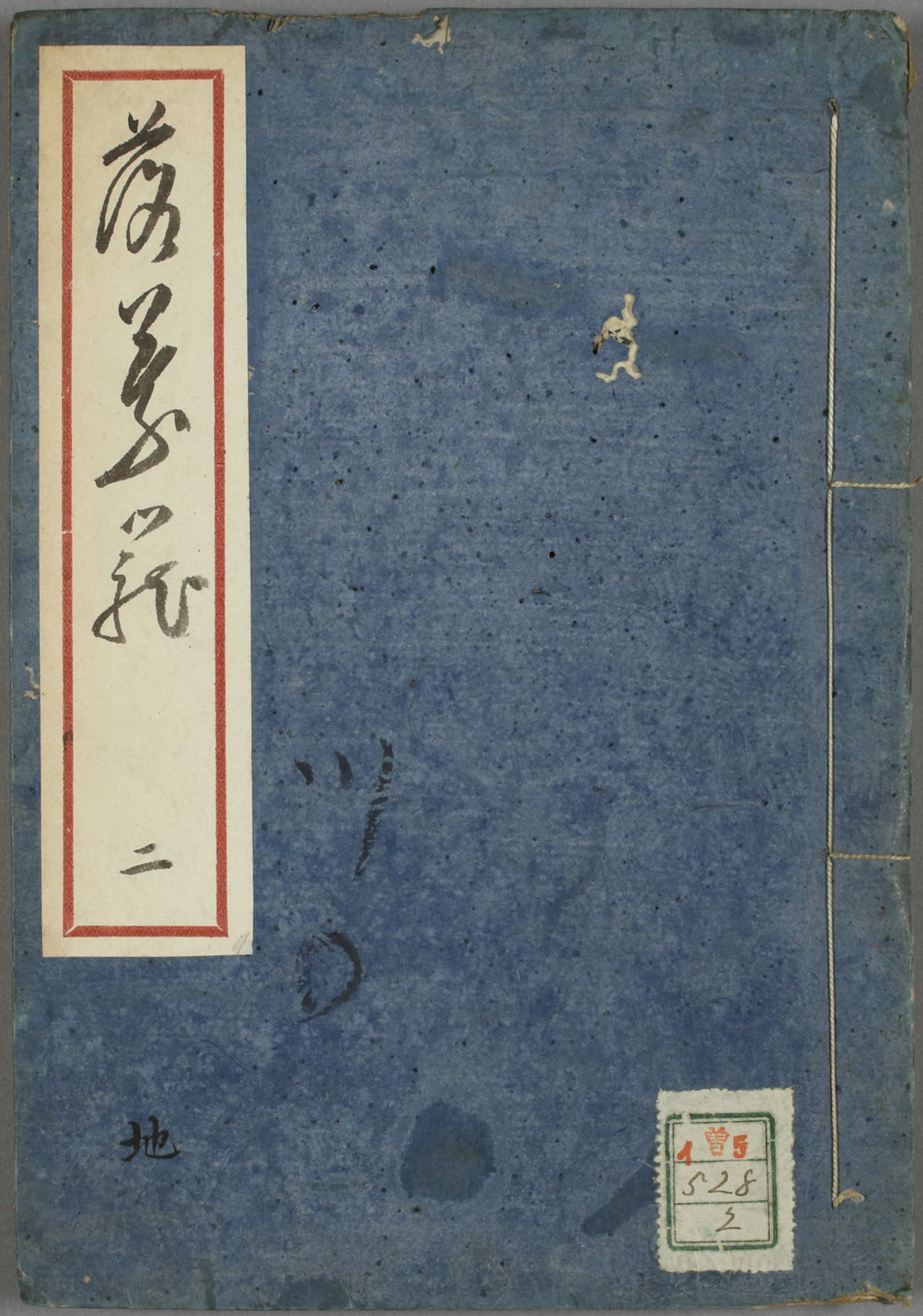
二
地
1 曾5
528
2

門 1 5
號
卷

宮城縣立圖書館藏書

落葉籠卷之八

○ 酒井稼軒君以清貧著稱

誰さそやうん事都て其ころ酒井稼軒君以清貧著稱
風雅之尚ろ〻ろ〻ろ〻

○甲午勝海舟、紀伊の命を奉じ、幕府の軍艦を率ひ、紀伊に赴き、又、幕府の人々を護衛して、

新著写真

藩制

○京都にて四代三右衛門
伝
寛永年間京都新京極
中ほどに居住
○酒船
嘉永年間、永井侯藩中岡田某
名を河内と云人初め梅の枝を竜
形にこしらへ手水鉢に用ひ
ちと変つた事が上手で
時用を弁じ
其頃より
評判を取
と云伝
往事未だ
衰へず

其技を
ひやう
奉行
人四
外に
と称
と云
と云
用ゐ
ける
十年